



植木・苗木の展示販売（「久留米植木まつり」会場）

〔農業・農村が持っている生産機能や多面的機能の理解に向けて〕

植木まつりで生産者と市民の交流を進め 農業・農村への理解を促進

久留米植木まつり



久留米市内の幼稚園・保育園への植木贈呈式

久留米市の田主丸地域を始めとする緑花産業は、江戸時代に始まり、300年を超える伝統あるもので、全国最大の植木・苗木産地となっています。

毎年2月に開催される「久留米植木まつり」は、植木や苗木、盆栽などの地場産品を通じて、市民と生産者の交流を進めるとともに、植木・苗木の生産が盛んな本市の魅力を市内外に大きく発信しています。また、植木の贈呈、箱庭の展示などを通じて、市民の皆さんに緑花木の美しさや自然・環境の素晴らしさを体感してもらいながら、本市の農業・農村の豊かさへの理解を進めています。

この他にも久留米市では地域の特色を活かした様々な催しを実施し、農業者と市内外の消費者との交流を進め、久留米市の農業・農村への理解を促進しています。